

平成29年度滋賀県がん診療連携協議会・第1回研修推進部会 議事概要

- 日 時 平成29年6月5日（月）18時00分～19時20分
- 場 所 滋賀医科大学医学部附属病院 1階 多目的室
- 出席者 村田喜代史（滋賀医科大学医学部附属病院）
片倉浩理（大津赤十字病院）
財間正純（滋賀県立成人病センター）
多川晴美（滋賀医科大学医学部附属病院）
北川久美（大津赤十字病院）
高野厚子（滋賀県立成人病センター）
山崎道夫（公立甲賀病院）
中村洋美（公立甲賀病院）
吉川浩平（彦根市立病院）
木下千恵美（彦根市立病院）
田久保康隆（市立長浜病院）
山岸美紀（市立長浜病院）
澤井奈奈江（高島市民病院）
高見史朗（市立大津市民病院）
馬場正道（済生会滋賀県病院）
中野且敬（代理：嶋田）（近江八幡市立総合医療センター）
馬場弘道（長浜赤十字病院）
辻川知之（東近江総合医療センター）
森田潤（滋賀県歯科医師会）
瀧川政邦（滋賀県薬剤師会）
平田誠（滋賀県放射線技師会）
松井まり子（滋賀県臨床検査技師会）
玉井文子（滋賀県歯科衛生士会）
鈴木真理（滋賀県栄養士会）
寺田智祐（滋賀県病院薬剤師会）
野坂明子（滋賀県健康医療福祉部）
嶋田宏之（滋賀県立成人病センター）
- 欠席者 武田佳久（高島市民病院）
ト部諭（草津総合病院）
中村隆志（滋賀県医師会）
三上房枝（滋賀県看護協会）
- オブザーバー 菊井津多子、埴田勢津子、柳田英代（滋賀県がん患者団体連絡協議会）

（敬称略）

1. 報告

部会長から、次の新規部会員の紹介があり、自己紹介があった。

大津赤十字病院 片倉 浩理 呼吸器外科部長

長浜赤十字病院 馬場 弘道 第二消化器内科部長

部会長から、研修推進部会の役割について次のとおり説明があった。

- (1) がんに関わる医療人の育成に関すること
- (2) がんに関する教育・研修の企画・調整・広報等に関すること
- (3) がん診療連携拠点病院等が実施する各種研修等の推進・調整に関すること（ただし、他の部会の所掌に関するものを除く）
- (4) その他研修に関すること

前回の部会（平成 29 年 2 月 21 日開催）の議事概要について、ご意見等があれば事務局までご連絡いただきたいとの依頼があった。

2. 議題

(1) 平成 29 年度の取組について

1) アクションプランについて（資料 1）

29 年度アクションプランについて、実施施策及び年間スケジュールを確認した。

実施施策

- ・ がんに関わる医療人の育成に係る研修の検討
- ・ 分野ごとの講演会、研修会等の過不足の改善検討
- ・ フォーラム・講演会等開催情報一覧表の表示項目の検討
- ・ 県内統一の看護研修会の実施

年間スケジュール

- ・ 部会を 3 回開催
- ・ 看護ワーキングによる「がん看護研修」等の実施
- ・ がんに関わる医療人の育成に係る研修の検討
- ・ 講演会、研修会等一覧表の日程を最新化してホームページにアップ、研修会の参加者数、満足度の確認

2) PDCA サイクルについて（資料 2）

29 年度における研修推進部会の PDCA サイクルの Plan（計画）については、「各医療機関、団体が主催する講演会、研修会等の満足度ならびに参加人数」を指標とし、参加者の増に向けた講演会等開催情報一覧表の表示項目等の検討を行っていくこととした。

3) がん関係フォーラム、講演会等開催予定、受講人数について（資料 3-1～3）

滋賀県のサイト「がん情報しが」に毎月掲載しているがん関係フォーラム、講演会等の情報を元に、各医療圏における講演会等について過不足等の確認、検討を行った。

（大津）がんの各分野に関する講演会を、ほぼまんべんなく開催している。

- (湖南) 医療圏内の拠点病院、支援病院等が協力して、湖南がん診療ネットワークミーティングを定期的で開催している。成人病センターでは、月1回程度のがん診療セミナー、がん教室「まなびや」を開催している。
- (甲賀) 従前から、講演会等に関わる人員の不足が課題となっているが、そういった状況でも、今年度は院内研修を近隣機関の医療従事者にも公開したいと考えている。このほか、就労、ウィッグも取り上げたいと考えている。
- (東近江) 近江八幡市立総合医療センター、東近江総合医療センター、滋賀医科大学が協力して公開講座を開催している。また、東近江総合医療センターでは、毎月、医療従事者向けセミナーを開催しており、幅広い職種の方、近隣の医療機関の方が参加できるように努めている。
- (湖東) 彦根市立病院では、緩和ケア科を中心に患者家族会を毎月開催している。口腔外科医師が口腔ケアに努めており、口腔がんをテーマとした医療従事者向け研修会を企画している。一般の方向けには、ウィッグの相談会を今年度新たに企画している。
- (湖北) 様々な領域に関する講演会等を開催してきて一巡した感もあるので、改めて5大がんを取り上げようとしている。それ以外に関しても、緩和ケアの講演会を定期的で開催するなど、ほぼまんべんなく開催している。また、湖北の各病院が共催で「湖北がんフォーラム2017」を開催する。
- (湖西) 8月と10月に市民向けの講演会を開催する予定。また、がんサロン前のセミナーも予定している。

部会員から、家族性がん、遺伝性がんが新たな問題となってきたので、まずは一般の方にそういった病気の存在を知ってもらうことが必要であるとの提言があった。

部会長から、講演会等の情報は、毎月「がん情報しが」に掲載しているので、引き続き提供いただくよう依頼があった。また、部会として講演会等の満足度、参加者数を確認しているので、講演会等の終了後には、同じくご報告いただくよう依頼があった。

加えて、一般の方向けの講演会については、内容が分かるようにサブタイトルを付けるなど配慮いただくよう依頼があった。

4) 看護ワーキングが行うがん看護研修の実施について(資料4)

多川委員から、滋賀医科大学で5月から開始している「がん看護研修Ⅰ」は70名程度の参加があったこと、同研修を修了した者を対象に「がん看護研修Ⅱ」を10月から1月にかけて、実習を中心に県内4病院で実施する旨報告があった。

また、昨年度の「がん看護研修Ⅱ」の修了者を対象とするフォローアップ研修を、1月29日に開催する旨報告があった。

さらに、「地域におけるがん化学療法看護研修」を7月1日に、成人病センターで開催する旨報告があった。

5) 国立がん研究センターの受講調整について（資料5）

部会長から、国立がん研究センターによる研修で、滋賀県の推薦が必要なものは当部会で推薦順位の調整を行っているとの説明があった。

現在、調整を要するものは、昨年度と同じく「がん化学療法医療チーム指導者養成研修」のみとなっていること、順番の病院におかれては、募集が開始されたら、速やかに応募されるよう説明があった。

（参考：推薦順位は、平成29年度：彦根市立病院、平成30年度：市立長浜病院、平成31年度：長浜赤十字病院の順、平成28年度第2回の部会で決定済み）。

6) 各団体の取組について（資料6）

各団体の平成29年度取組予定について報告があった。

（滋賀県歯科医師会）

- ・「全国共通がん医科歯科連携講習会」を歯科医師会会員の約1割、67名が受講し、自院を、地域の病院等の依頼を受けてがん患者の口腔ケアを行う「連携登録歯科医療機関」として登録。連携事例は平成28年度19件で、引き続き連携推進を図っていく。
- ・歯科の無い病院へ歯科医師・歯科衛生士を派遣して口腔ケアを行う、県からの「歯科医師等派遣委託事業」を県内4病院で実施している。
- ・口腔がん検診システムの構築、受診率を高める方策を検討するとともに、歯科関係者向けの口腔がん研修会を実施することとしている。

（滋賀県薬剤師会）

- ・「在宅ホスピス薬剤師」認定研修会及びフォローアップ研修会を実施。
- ・外来のがん化学療法に関して、病院薬剤師と地域の薬剤師が同じ目線で問題点を共有していく取組を開始した。
- ・無菌調製研修会を開催。
- ・緩和ケアについては、疼痛管理に関する研修会が始まる見込みである。

（滋賀県放射線技師会）

- ・放射線技師向けの研修会を複数回企画しており、そのうち第3回の方は、公開講座として、一般の方の参加を可能としている。
- ・広報に関しては、滋賀県薬剤師会の協力を仰ぎながら実施したい。
- ・県内各所の健康フェスティバルへ参加していく。

（滋賀県臨床検査技師会）

- ・一般の方向けとしては、健康フェスティバルへの参加のほか、「検査と健康展」を商業施設において開催する予定である。
- ・「検査と健康展」については、検査結果の見方等に応じる相談コーナーのPRに努めていきたい。
- ・医療従事者対象の研修も複数回予定している。

(滋賀県歯科衛生士会)

- ・人材育成を目的とした研修会を平成30年1月にがん看護認定看護師を招き開催する予定。
- ・口腔ケアについて、病院の歯科衛生士と開業医の歯科衛生士との間が途切れない仕組みに関する研修会を検討中。

(滋賀県栄養士会)

- ・栄養士の生涯学習の一環として、7月に「がんと食事について」と題した研修会を開催。

(滋賀県病院薬剤師会)

- ・症例検討をベースとした滋賀県がん薬物療法カンファレンスを4回開催する予定。7月の分では、滋賀県内のがんを専門とする看護師の集まりと合同で開催する予定。
- ・薬局の薬剤師も含めたものとしては、4月に口腔ケアを中心とした研修会を開催した。
- ・12月には、免疫チェックポイント阻害剤のチーム医療に関する研修会を開催する予定。

滋賀県から、県民向けに広報いただくに際して、県庁から報道機関に情報提供することができるので、健康寿命推進課に趣旨等お伝えただければ協力していくとの発言があった。その際、例えば、県内初などといった話題性やキャッチコピーがあると、より報道機関に取り上げられやすいと思われるとの説明があった。

(2) その他

- 1) 第3期がん対策推進基本計画並びにがんのリハビリテーションについて(資料7)
滋賀県からの情報提供を元に意見交換を行った。

国のがん対策推進協議会において、第3期がん対策推進基本計画が検討されており、8月に閣議決定される見込みである。それを受けて、滋賀県のがん対策推進計画を策定するが、同じく8月の滋賀県がん対策推進協議会に向けて骨子案を作成中である。

国の計画では、「がんのリハビリテーション」が取り上げられているが、個別目標に関しても、あり方を3年以内に検討といった表現となっており、方向性が定まっていない状態である。一方、既に滋賀県の第2期の計画では、リハビリテーションを記載しているが、数値目標を掲げた上での人材育成の推進とはなっていない状態である。

数値的に分かるものとしては、がん患者リハビリテーション料の算定件数とリハビリテーション科の常勤専門医数がある。現在がん患者リハビリテーション料は入院患者のみが対象であるが、国の第3期計画においては、外来、地域へと対象が拡大される見込みである。

がん患者リハビリテーション料の算定件数は、各病院からの報告ベースとなっているが、算定ありにも関わらず0件が見受けられるので、部会員から、県に対してリハビリテーション料の算定件数の捉え方の統一について検討いただくよう要望があった。

部会としては、国並びに滋賀県の計画が固まってきてから、「がんのリハビリテーション」などを含め対応を協議していくこととなった。

2) がん患者団体連絡協議会から

- ・医療従事者向け研修について、タイトルから患者として興味があるものに関しては、各主催者に受講の可否を問い合わせればよいのかとの質問があった。これに対して、内容が医療従事者向けで構成されていることを踏まえていただいた上で、お問い合わせいただきたいとの回答があった。
- ・患者力向上に関して、平成30年3月の公開講座の開催に向け準備を進めているのでご協力いただきたいとの要請があった。
- ・患者を対象とする講演会に関して、がんの初期の段階と再発・転移の段階とでは、患者または家族として視点も変わってくるので、段階を踏まえた講演会も検討頂きたい。
- ・また、ある医療圏域で行われる患者向け講演会において、この治療に関しては、異なる医療圏域の医療機関で提供されているといった情報も交えていただけると患者が情報を把握する上で有益なので検討頂きたい。
- ・「がん情報しが」が、市町のホームページや広報紙からリンクされていれば、より情報が得やすいのではないかとの提言があった。

【配布資料】

(資料1) 滋賀県がん診療連携協議会アクションプランシート (研修推進部会)

(資料2) 平成29年度滋賀県がん診療連携協議会PDCAチェックリスト (研修推進部会)

(資料3-1) 平成29年度 がん関係フォーラム、講演会等開催予定数 (開催場所医療圏別、対象者別、内容別) (平成29年5月25日〆切現在)

(資料3-2) 平成29年度 がん関係フォーラム、講演会等開催予定情報全体版 (医療圏別) (平成29年5月25日〆切現在)

(資料3-3) 資料3-1において、がん内容の区分が「その他」となっているものの一覧

(資料4) 平成29年度 研修推進部会 看護ワーキング取組予定

(資料5-1) 平成29年度 国立がん研究センター 都道府県指導者研修 (県の推薦が必要な研修) 受講予定一覧

(資料5-2) 平成29年度におけるがん対策情報センターの研修計画 (予定)

(資料6) 平成29年度 各団体取組予定

(資料7) がん対策基本法の一部を改正する法律概要など

(席上配付) がん患者リハビリテーション料算定状況等の資料など
湖北がんフォーラム2017チラシ

(参考資料) 研修推進部会 部会員名簿
滋賀県がん診療連携協議会について
前回議事概要 (平成 28 年度 第 3 回研修推進部会 2 月 21 日開催分)